

もくじ

はじめに	2-3
必要な工具	3
仕様	4-5
点検と組み付け準備	6
組み付け手順	7-10
調整	11
メンテナンス	11
品質保証規定	12-14

①

Contact、Contact SLR、Connect、Connect SLステムは、ステアリングコラム径が28.6mm、ハンドルパークランプ径が31.8mmのロード、クロスカントリー、トレイルバイクで使用できます。

必要な工具

⚠ 注意

全てのパーツ組み付けは、ジャイアント正規販売店にご依頼ください。もし、ご自分で組み付ける場合は以下の説明に従い、正しく組み付けてください。

- ・計測範囲が4-9Nm (35-80 in/lbs) のトルクレンチ
- ・トルクレンチ用4mm六角棒レンチ
- ・耐水性グリス、またはアンチシーズコンパウンド

③

各部名称:



⑤

はじめに

本書はジャイアントコンポーネントを安全にご使用いただくための情報を解りやすく説明したクイックスタートガイドです。製品のパフォーマンスを最大限にご活用いただくために、ご使用前に必ず本書をお読みになり、製品の特性を理解してください。

組み付け時の注意: 軽量素材の使用は非常に細かな調整が必要となり、組み付けには専門的な知識が不可欠です。ジャイアントコンポーネントは、適切な工具を使用し、専門的知識を持ったメカニックによる組み付けが必要です。

使用上の注意: ジャイアントコンポーネントはロード、マウンテン、シクロクロスの通常走行と競技用に設計されています。ダウンヒル、フリーライド、デュアルスラローム、ダートジャンプ等のエクストリームライディングには使用できません。専用のコンポーネントをご使用ください。

②

仕様

スタックハイト: 40mm
 ステアリングコラム径: 28.6mm (1-1/8")
 ハンドルパークランプ径: 31.8mm
 ライズ: +/-8°

⚠ 警告

規定トルク値を外れてのご使用は、予期しない動きやパーツに損害を与える場合があります。また最悪の場合、重大な怪我や死亡する恐れがあります。

④

点検と組み付け準備

1. ステアリングコラム径が28.6mm (1-1/8") である事を確認してください。
2. ハンドルパークランプ径が31.8mmである事を確認してください。
3. ハンドルバーとステムに突起やバリがないか点検します。発見した場合は細目やすりや紙やすりを使用して取り除いてください。突起やバリによる傷は組み付けに支障をきたし、また早期に破損する原因となります。また最悪の場合、重大な怪我や死亡する恐れがあります。
4. ステアリングコラムにグリスや潤滑剤などが付着していないか確認してください。

⚠ 注意

パーツの各所に摩耗、クラックの兆候がないか乗車の前に必ず点検してください。そのような兆候があった場合はただちに使用を中止し、ジャイアント正規販売店にご相談ください。

⑥

組み付け手順

1. ステアリングコラムが正しい長さにカットされているか確認してください。ステアリングコラムにヘッドセットとスペーサーをセットし、ステムを十分に締めるにはスペーサーの上端から最低38mmなくてはなりません。2回測定してステアリングコラムをカットしてください。
2. ステアリングコラムにアンカーナットが正しく組み付けられているか確認してください。(確認方法が不明の場合、各フロントフォークのオーナーズマニュアルを確認してください。)
3. ステアリングコラム、ハンドルパークランプエリアから全てのボルトを取り外し、耐水性グリスを薄く塗布します。(Contact SLR、Contactの場合、チタンボルトを使用している為、アンチシースコンパウンドを塗布します。)
4. Contact SLR、Contactの場合、フォークステアリングコラムとの接地面を増やすため、ステム下部にステップスペーサーを使用します。

7

10. ステムクランプ部に表記されている指定トルク値、またはフォークステアリングコラムの指定トルク値に従って、ステアリングコラムボルトを締め付けます。
11. 指定トルク値に達するまで2つのボルトを交互に締め付けます。(※指定トルク値を超えて締め付けると、ステアリングコラムを押しつぶしてしまいます。ステアリングコラムにはグリスを絶対に塗布しないでください。)
12. ハンドルバーをステムのハンドルパークランプエリアにセットします。
13. フェイスプレートをステムにセットし、4つのボルトを手で仮締めします。
14. ステムボルトをフェイスプレート組み付けエリアに表記されている指定トルク値に従って締め付けます。

9

調整

"組み付け手順"の作業をもう一度行なってください。

メンテナンス

一般的にステムにメンテナンスはほとんど必要ありませんが、カーボン製や高性能のアルミ製のものについては、繊維のささくれや傷がないか表面をよく点検する必要があります。これは落車や衝突など事故を防ぐためにとても重要です。

警告

パーツにクラックや傷がある場合や、パーツが異常な動きをした時、またパーツが曲がっている場合は乗車しないでください。これらは摩耗や破損のサインです。ジャイアント正規販売店で点検や交換を行ってください。

11

保証内容

製品の保証は、不具合のあるパーツと同等かそれ以上の価値があるとジャイアントが独自に判断するパーツへの交換のみに限ります。

保証交換に付随する費用に関しましてはお客様のご負担となります。

直接的、二次的、あるいは派生的に起こった、負傷による損害、所有物への損害、経済的な損害などを含むあらゆる損害は、本保証の対象外となります。

本書に記載の品質保証規定は日本国内で使用される場合にのみ適用されます。海外へ持ち出す場合はその時点で打ち切りとなります。

13

5. ステアリングコラム固定ボルトをステムに緩く組み付け、ステムをフォークステアリングコラムにセットします。その後下側のスペーサーにステムが当たるまで優しくステムを移動します。
6. ステムのボディとステアリングコラムそれぞれの上部に2-4mmの隙間があるか確認します。(Contact SLR、Contactの場合は4-6mm)
7. ステム上部にトップキャップを配置し、アンカーボルトを仮締めします。(Contact SLR、Contactは、トップキャップがステムの凹み部に正しくセットされて、ステムの上部ときちんと接触していることを確認します。)
8. ヘッドセットメーカーの指定通りアンカーボルトを締め付けて、ヘッドセットベアリングを調節します。
9. ステムの角度をフロントホイールと合わせます。

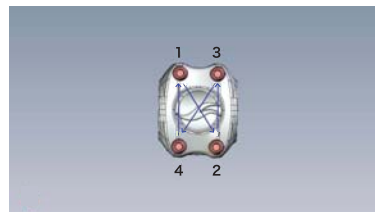
8

注意

ステアリングコラム、フェイスプレートボルトの指定トルクを超えた過度の締め付けは、保証を無効にするばかりか、自転車コントロールを失い重大な怪我や死亡する恐れがあります。

※ フェイスプレートをステムに固定する際は、Xを描くように4つのボルトを上下左右交互に締めてください。またその時、ステムのボディとフェイスプレートの隙間が4ヶ所すべて均一になるように締め付けてください。

※ 乗車する際は、トップキャップとアンカーボルトがしっかり組み付けられていることを確認してください。



10

品質保証規定

ジャイアントコンポーネント保証内容

株式会社ジャイアント(以下ジャイアント)は素材や仕上げ等、製造上の欠陥について、購入から1年間をその購入者本人に対する保証期間とします。

保証できない事項

- ・通常使用による摩耗または疲労と認めた場合
- ・組み付け方法を誤った場合
- ・メンテナンスの不備による場合
- ・想定外の使用や、互換性のないパーツ、アクセサリを組み付けた場合
- ・事故による故障や破損、また使用上の不注意や誤使用による場合
- ・部品交換に伴う工賃等

12

保証手続

購入日を証明するレシートと、当該部品をお買い上げのジャイアント正規販売店へお持ちください。

14